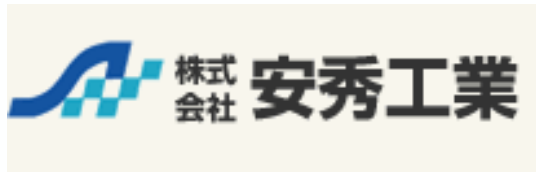


企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



【本社・メイン工場である当社五所工場】

○本社所在地：茨城県筑西市蒔田2番地の2

○事業概要：金属加工業
（精密板金・プレス・レーザー溶接加工・組立・塗装及び金型設計製作等）

○常時使用する従業員：217名
（2024年9月時点）

○現在の売上高：51億円（2024年9月期）

○法人番号：7050001031925

○Web：
<http://www.ansyu.co.jp/index.html>



代表取締役
安達 一博

（企業理念）技術力・創造力を発揮し、生産性を高め、常にチャレンジ精神を持ち、顧客思考を重視し、高品質、低コスト、自然環境を考慮した、「精密板金」の製品づくりに取り組み、広く社会に貢献できる企業を目指す。

当社は、昭和48年の創業以来、常に一步先を見て、新しい技術を開発して参りました。そこには「造る」から「創る」へのチャレンジ精神がいつもあり、社会のOA化、FA化の一翼を担って参りました。100億円企業となることを通じて、自社の技術力に更なる磨きをかけ、お客様の発展、従業員の処遇改善と地域貢献、更には社会全体、次なる時代へに貢献したいと考えております。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

現在主力事業である金属加工に加え、新事業分野である組み立て加工を加えることで、垂直統合型のサービスを展開する。

これにより年平均成長率7.7%を達成し、2035年9月期までに売上高106億を目指す。

課題

現有の建物、及び機械装置では、受注できる業務量に限りがあり、また作業員も足りないため、これら設備課題、また人的課題を解決する必要がある。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

売上高100億円を目指すにあたり、新工場の建設と加工設備の積極的な導入、また新規雇用を行います。それによって既存事業の拡大と、新たな事業分野への進出を実現します。

それらを実現するために、継続的な従業員の処遇改善（持続的な賃上げ）を実施し、人材の確保、育成を強化致します。

実施体制

実施にあたっては、以下実施体制の構築を前提とする。

- ・新工場の建設、及び積極的な追加設備投資
- ・2031年までに45名の新規雇用
- ・既存取引先との連携強化
- ・協力先工場（外注先）との連携強化
- ・既存調達先（仕入れ）との連携強化

売上高100億円に向けての理念とアクションプラン

当社は、茨城県筑西市に本社を構える金属加工業者です。精密板金に強みを持ち、金型製作からプレス・レーザー溶接加工まで一貫生産体制を整えています。

これまで常に技術革新に挑み、「造る」から「創る」への意識転換を企業理念に掲げて、社会のO A化・F A化に貢献してきました。現在は217名の従業員を擁し、2024年9月期の売上高は51億円を記録しています。

2035年9月期までに売上高100億円超を達成するというビジョンに向けて、現在の主力事業である金属加工に加え、組立加工などの新たな事業分野を取り込み、垂直統合型のサービス展開を計画しています。これにより、年平均成長率10%を実現し、計画達成を目指します。

実現に向けた手段として、新工場の建設と新たな加工設備の導入、また2031年までに45名の新規雇用を行い、人材確保と育成を強化するとともに、既存の取引先・協力工場・調達先との連携強化も推進していきます。

その背景には、現有の設備や人員では将来的な受注増に応じきれないという明確な課題認識があり、物理的・人的リソースの拡充が必須であると考えております。さらに、持続的な賃上げによる従業員処遇の改善も計画しており、これが人材の定着やモチベーション向上に寄与する狙いがあります。

当社は自社の技術力と経営資源を強化しながら、地域社会や従業員、お客様、ひいては次世代社会への貢献を目的とし、単なる売上目標にとどまらず、それを通じた社会的価値の創出と持続可能な成長を目指します。

【2035年に予定している実施体制】

拠点		機能	面積	従業員
五所工場 (本社)		本社機能 精密板金	6,514 m2	108 名
新工場 (2027年予定)		精密板金 組立	2,900 m2	45 名
蒔田工場		プレス加工 プレス金型作成 機械加工 シルク印刷 塗装	2,425 m2	41 名
真壁工場		金物加工 (溶接・鉄骨)	1,100 m2	6 名
関館工場		精密板金	39,256 m2	20 名

